

令和 8 年度

学生募集要項

総合型選抜

令和 7 年12月実施

専門・実業系高校



KYU
KYUSHU
SANGYO
UNIVERSITY

九州産業大学

インターネット出願の手順

1 マイページへ登録

① 九州産業大学入試情報サイトから「インターネット出願」のバナーをクリック

② サイト右上の「マイページ」から個人情報を登録

※出願サイトから送信される確認メールは、ドメイン「@52school.com」のアドレスから送信されます。また受信フォルダに見当たらない場合は、迷惑メールフォルダを確認してください。

2 出願登録

① 「インターネット出願サイト」から「マイページ」にログイン

② 志望学部・学科等を登録

※入金完了後、学部学科/専攻、入試種別、試験日、試験会場の変更はできませんので注意してください。

※出願登録期間：11/30～12/6

3 入学検定料のお支払い

コンビニエンスストア、金融機関ATM(ペイジー)・ネットバンキング・クレジットカードで入学検定料のお支払いが可能です。

※入学検定料の他に決済サービス利用料がかかります。

4 志願票・宛名ラベルを印刷

志願票・宛名ラベルを印刷。

宛名ラベルは市販の角形2号(A4)封筒に貼付。

また志願票に顔写真を貼付。

5 出願書類の郵送

必要な書類等を書留速達で郵送してください。

※書類の到着について等の問合せは、受付けておりません。

※提出期限：12/6 必着

送付先：〒813-8503

福岡市東区松香台2丁目3番1号

九州産業大学 入試課 行

[総合型選抜(専門・実業系高校)出願書類在中]

6 受験票印刷

インターネット出願サイトの「出願確認画面」より、受験票をダウンロードしてください。

受験票は、試験日の3日前(13:00)からダウンロード可能です。

選択科目、試験場等を確認してください。

7 受験

当日持参するものを確認してください。

インターネット出願手続の方法

「入試ガイド(P11～18)」を参照してください。

<https://www.kyusan-u.ac.jp/nyushi/ebook/>



Contents

1. 募集学部・学科および募集人員	2
2. 出願資格[専願制]	2
3. 九州産業大学のアドミッション・ポリシー(入学者の受け入れ方針)...	3
4. 試験時間割(試験場の開場 8時30分)	3
5. 出願書類	3
6. 実施日程・方法	4
7. 選考方法	5
①国際文化学部	6
②人間科学部	8
③経済学部	10
④商学部	12
⑤地域共創学部	14
⑥理工学部	16
⑦生命科学部	18
⑧建築都市工学部	20
⑨芸術学部	22
8. 外部試験の活用について	24
9. 障がい等による受験上・修学上の配慮について	26
10. 注意事項	26
11. 中村治四郎奨学金制度	30
大学入学希望理由書	
取得資格調査書	
Q&A・学校案内図	37

入試志願に係る個人情報の取扱いについて

出願時の個人情報は、各種入学者選抜および合格発表に利用します。また、入試結果は志願者の属性等、各種統計資料作成のため、個人を特定できないように加工したうえで、出身学校等へ提供させていただくことがあります。

以上の利用目的のため、九州産業大学が定める個人情報取扱いの基準を満たす企業（委託業者）に作業を委託しています。委託先に対しても、契約により適切な管理を義務付け、責任を持って管理しています。

■九州産業大学の個人情報管理に関する内容（個人情報の開示、訂正、削除等）については、以下へご連絡ください。

九州産業大学入試課 TEL : (092)-673-5550 9:00 ~ 17:00 (土日、祝日、年末年始等を除く)
E-mail : nyushi@ip.kyusan-u.ac.jp
URL : <https://www.kyusan-u.ac.jp/nyushi/>

1. 募集学部・学科および募集人員

(単位：人)

学部	学科	募集人員
国際文化学部	国際文化学科	若干名
	国際文化学科GFBP	
	日本文化学科	
人間科学部	臨床心理学科	若干名
	子ども教育学科	
	スポーツ健康科学科	
経済学部	経済学科	3
商学部	経営・流通学科	4
	経営・流通学科GFBP	若干名
地域共創学部	観光学科	2
	観光学科GFBP	若干名
	地域づくり学科	若干名
	地域づくり学科GFBP	
理工学部	情報科学科	若干名
	機械電気創造工学科	
	スマート コミュニケーション 工学科	

学部	学科	募集人員
生命科学部	生命科学科	2
	生命科学科GFBP	若干名
建築都市工学部	建築学科	若干名
	住居・インテリア学科	
	都市デザイン工学科	
芸術学部	芸術表現学科	若干名
	写真・映像メディア学科	
	ビジュアルデザイン学科	
	生活環境デザイン学科	
	ソーシャルデザイン学科	
	ソーシャルデザイン学科 GFBP	

(注) 芸術学部は専攻で募集します。

(注) GFBPはグローバル・フードビジネス・プログラムの略称です。

(注) 芸術学部は専攻で募集します。

(注) GFBPはグローバル・フードビジネス・プログラムの略称です。

2. 出願資格 [専願制]

次のすべてに該当し、各学部が指定する出願資格を満たす者

- 1 本学での勉学を強く希望し、入学を志す者で、合格した場合は、必ず入学する者（専願制）
- 2 入学後の学習を効果的にするための課題等に意欲的に取り組む意志のある者
- 3 担任または進路指導部の先生に、総合型選抜の出願について承認を得た者。なお、過年度に卒業した者は承認不要
- 4 令和8年3月に高等学校（中等教育学校含む）を卒業見込みの者、もしくは高等学校（中等教育学校含む）を卒業した者（高等専門学校3年修了見込みおよび3年修了の者を含む）
- 5 各学部・学科が指定する資格のうち、いずれかを取得し、それを証明できる者

3. 九州産業大学のアドミッション・ポリシー（入学者の受け入れ方針）

九州産業大学は、建学の理想「**産学一如**」に基づき、広く産業界の期待に応えられる「実践力」「熱意」「豊かな人間性」をもった人材を育成する教育を行っています。本学の入学者の受け入れ方針は次のとおりです。

アドミッション・ポリシー（入学者の受け入れ方針）

本学は、次の能力・意欲をもった人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者選抜を行う。

1. 建学の理想と理念を理解し、学習意欲が高い人。
2. 物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人。
3. 特定分野において卓越した能力をもっている人。

4. 試験時間割（試験場の開場 8時30分）

〈基礎テスト〉

区分	時間
入室	9 : 30
出欠確認・問題配付・ 注意事項の説明	9 : 35～10 : 00
試験科目（英語または国語）	10 : 00～10 : 30
出欠確認・問題配付・ 注意事項の説明	10 : 30～10 : 50
試験科目（国語または数学）	10 : 50～11 : 20
昼食・休憩	11 : 20～12 : 10
出欠確認・注意事項の説明	12 : 10～12 : 20
面接	12 : 20～

〈芸術学部鉛筆デッサン3h・小論文選択者〉

区分	時間	
	鉛筆デッサン3h	小論文
入室	9 : 30	
出欠確認・問題配付・ 注意事項の説明	9 : 35～10 : 00	
試験時間	10 : 00～13 : 00	10 : 00～11 : 30
昼食・休憩	13 : 00～13 : 30	11 : 30～12 : 10
出欠確認・注意事項の説明	13 : 30～13 : 40	12 : 10～12 : 20
面接	13 : 40～	12 : 20～

5. 出願書類

書類名	内容および注意事項
志願票・顔写真	1. 志願票は、インターネット出願サイトのマイページメニューの「出願登録一覧」から志願票をダウンロードし、プリンターで印刷してください。 2. 志願票の下部の所定欄に顔写真を貼付してください。 3. 顔写真は縦4cm×横3cm。上半身正面脱帽で背景のない明瞭なもの（白黒・カラー自由）。出願前3ヵ月以内に撮影したもの。 4. 写真裏面に氏名、志望学部・学科を記入してください。
調査書	文部科学省規定の様式により「全体の学習成績の状況」または「学習成績概評」を記入したものを必ず厳封のまま提出してください。
取得資格調査書	本学が指定する取得資格調査書を提出してください。また、合格書・スコア等資格の証明となるものも併せて提出してください。（原本のコピーで可） なお、学業成績など調査書で確認できる場合は、それを証明とみなします。
大学入学希望理由書 （承認欄あり）	本学指定の用紙を使用し、作成してください。 九州産業大学に入学する目的、志望する学部学科の理解や入学する目的、学ぶ意欲や興味関心、入学後の学習計画、卒業後の進路や目標等を読み手にわかりやすく論理的に記述してください。 【賞状、新聞、記事等の客観的資料があれば写し(A4サイズ)を添付しても構いません。】
外部試験結果を 証明できるもの （みなし得点利用のみ）	本学が指定する各種協会等が発行する成績証明書を提出してください。 合格証・スコア等は原本のコピーでも可能です。ただし、スコア等を記載したインターネット画像を印刷したものは認められません。みなし得点の詳細に関してはp24を参照してください。

※提出された書類は一切返却しませんので、必要に応じてコピーしてください。

6. 実施日程・方法

実施学部	
国際文化学部、人間科学部、経済学部、商学部、地域共創学部、理工学部、生命科学部、建築都市工学部、芸術学部	
出願期間・方法	令和7年11月30日（日）～12月6日（土） （注）1. 出願登録 令和7年12月6日（土）12:00まで 2. 出願書類 令和7年12月6日（土）必着 3. 入学検定料納付 令和7年12月6日（土）23:59まで 本学入試情報サイトからインターネット出願サイトにアクセスし、所定の手順に従って出願手続を行い、出願書類を取りそろえ、書留速達で郵送してください。 〈出願書類〉 ①志願票・顔写真 ②調査書 ③取得資格調査書 ④大学入学希望理由書 ⑤外部試験結果を証明できるもの（みなし得点利用のみ） 〈入学検定料〉 32,000円
試験	令和7年12月13日（土） ●面接 ●大学入学希望理由書 ●資格審査（取得資格等） ●基礎テスト、鉛筆デッサン3hまたは小論文 ○国際文化学部：英語・国語 ○人間科学部、経済学部、商学部、地域共創学部：【必須】英語【選択】国語・数学 ○理工学部、建築都市工学部：英語・数学 ○生命科学部：国語・数学 ○芸術学部：①【必須】英語【選択】国語・数学 ②鉛筆デッサン3h ③小論文 ①②③の中から1つ選択
合格発表	令和7年12月22日（月） 13:00 選考結果は、インターネット出願サイトのマイページメニューの「合否結果」で発表します。 合格通知書等は送付しません。 合格した場合は、入学を辞退することはできません。
入学手続	期限：令和8年1月14日（水） 15:00 入学金および修学費等を納付してください。 マイページメニューから「入学手続」にアクセスし、所定の手順に従って入学手続を行ってください。
プレ・エントランスデー （合格者出校日）	令和8年2月に実施予定 プレ・エントランスデーは、九州産業大学で行います。（必ず出席すること） ※詳細は合格者に別途通知します。

7. 選考方法

学部	選考方法
国際文化学部	基礎テスト[英語・国語]（各50点）、 面接（50点）、書類審査（25点）、 資格審査（取得資格等）（50点）
人間科学部	基礎テスト[英語・国語/数学 選択]（各50点）、 面接（100点）、書類審査（25点）、 資格審査（取得資格等）（50点）
経済学部	基礎テスト[英語・国語/数学 選択]（各25点）、 面接（50点）、書類審査（20点）、 資格審査（取得資格等）（50点）
商学部	基礎テスト[英語・国語/数学 選択]（各50点）、 面接（50点）、書類審査（20点）、 資格審査（取得資格等）（50点）
地域共創学部	基礎テスト[英語・国語/数学 選択]（各50点）、 面接（50点）、書類審査（25点）、 資格審査（取得資格等）（50点）
理工学部	基礎テスト[英語（25点）・数学（50点）]、 面接（50点）、書類審査（25点）、 資格審査（取得資格等）（50点）
生命科学部	基礎テスト[国語・数学]（各50点）、 面接（履修状況により化学基礎または生物基礎に関する口頭試問を含む）（75点）、 書類審査（25点）、資格審査（取得資格等）（50点）
建築都市工学部	基礎テスト[英語（25点）・数学（50点）]、 面接（50点）、書類審査（25点）、資格審査（取得資格等）（50点） ※建築学科の面接は、履修状況により理科に関する口頭試問を含む。 ※住居・インテリア学科の面接は、図形を用いた口頭試問（数学Ⅱ・数学A程度）を含む。
芸術学部	①基礎テスト[英語・国語/数学 選択]（各25点） ②鉛筆デッサン 3h（180分、50点） ③小論文（90分、50点） ①②③の中から1科目選択（50点）、 面接（50点）、 書類審査（10点）、 資格審査（取得資格等）（50点） ※鉛筆デッサン 3hは、画用紙(544mm×382mm)を使用 ※面接時はポートフォリオ等の作品を持参することも可能です。ただし、面接評価には含みません。

グローバル・フードビジネス・プログラムについて

●【アドミッション・ポリシー（入学者の受け入れ方針）】

次に掲げる知識、技能や能力、目的意識、意欲を備えた人を受け入れる。

1. 高等学校卒業レベルの基礎的知識を有し、さらにそれ以外の知識も含めて、幅広く社会や文化に関連する内容に関心を持っている人
2. 学部の専門分野に加え、フードビジネス、経済、経営の分野についてつよい興味や関心を持ち、マネジメント、テクノロジー等の諸分野を広く学びたいという知的好奇心を有する人
3. 学んだ知識・技能を生かしフードビジネス分野で活躍する意欲を持つ人
4. 食に関する専門知識を身に付け、グローバルな視点で持続可能な社会の発展に貢献する意欲を持つ人
5. 学び得た知識、技能を実社会で実践するための思考力・判断力・表現力の向上に強い意欲のある人
6. 自身の想像力と思いやりをもって、多様な価値観を持つ人々と協力、協働することを学びたい人

●グローバル・フードビジネス・プログラムの選考方法は各学部・学科の選考方法と同様です。

① 国際文化学部

【入試のチェックポイント】

国際文化学部のアドミッション・ポリシー(入学者の受け入れ方針)

九州産業大学のアドミッション・ポリシーに従い、一定の学力を有する人材の中から、次の能力と意欲を有する者を選抜し、本学部の学生として受け入れる。

- ❶ 建学の理想と理念を十分に理解したうえで、諸外国と日本の文化理解に興味・関心を抱き、学習意欲の高い人物
- ❷ 学問的関心を常に持ち、それを解決・発信する能力を身につけたい人物

《国際文化学科》※グローバル・フードビジネス・プログラムのアドミッション・ポリシーはP5をご確認ください。

国際文化学科では、学部の要件に加え、次の能力と意欲を持つ人を受け入れる。

- ❶ 英語の高度な運用力を身に付け、さらにその他の外国語を習得する意欲のある人
- ❷ 諸外国の文化や国際事情を幅広く学びたい人
- ❸ 外国語能力や外国文化の知識を活かし、コミュニケーション力を持って広く国際社会で活躍したい人

《日本文化学科》

日本文化学科では、学部の要件に加え、次の能力と意欲を持つ人を受け入れる。

- ❶ 日本文化(文学・言葉・民俗・歴史)に関心がある人
- ❷ 日本文化について、グローバルな視野から学ぶことに意欲のある人
- ❸ 日本文化についての専門的な理解を通して、社会に貢献したいと考える人

〔育成する人材〕

コミュニケーション力のある人材を育成

コミュニケーションは、相手の考え・立場・状況を把握し、相互理解を深めるためのもの。そこで重要なのは、さまざまな文化の理解です。本学部では、日本の社会や国際社会で通用するコミュニケーション力を持った学生を育成します。

〔学びの特長Ⅰ〕

体験学習で伝統や異文化を深く理解

教室の中での勉強と、それを実際に体験するフィールドスタディの2本立て学修が学部の特長です。国際文化学科では、全員が履修するアジア、アメリカ、ヨーロッパなどへの海外研修、日本文化学科は国内での体験学習を実施します。

〔学びの特長Ⅱ〕

演習クラスは平均10人の少人数制

演習クラスは少人数で実施していますので、気軽に意見を述べるすることができます。また、発表やグループワークを通して、プレゼンテーション力やコミュニケーション力を身につけることができます。

point

出願資格(各種検定等)のグレードポイント(資格審査点)を公表しています。(右ページ表参照)

【グレード・ポイント(資格審査点)一覧表】

分類	資格		条件	グレード・ポイント	対象学科	
					国際文化	日本文化
語学	日本英語検定協会 実用英語技能検定 2級以上受験		1980点以上	50	○	○
			1600点以上	40		
	GTEC (4技能)		1190点以上	50	○	○
			960点以上	40		
			830点以上	30		
	TOEFL®	団体受験 (ITP)	440点以上	50	○	○
			430点以上	40		
			400点以上	30		
		インターネットTOEFL (iBT)	46点以上	50	○	○
			43点以上	40		
			32点以上	30		
	TOEIC® L&R		510点以上	50	○	○
			490点以上	40		
			470点以上	30		
	TOEIC Bridge®L&R		78点以上	30	○	○
	IELTS		Band5以上	50	○	○
			Band4以上	40		
	TEAP(4技能)		225点以上	50	○	—
	ケンブリッジ英語検定		160点	50	○	—
			140点	40		
	国際連合公用語英語検定試験		C級	50	○	○
			D級	40		
			E級	30		
	全国商業高等学校協会 英語検定試験		1級	40	○	○
	技術英語能力検定		2級	50	○	○
	Literas (リテラス) 論理言語力検定		1級	50	—	○
			2級	40		
その他	スタンフォード大学 SPICE Stanford e-Japan (Stanford e-Fukuoka等を含む)		参加(完了・優秀)	50	○	○
			参加(完了)	40		
			参加 (未完了・参加証あり)	30		

② 人間科学部

【入試のチェックポイント】

人間科学部のアドミッション・ポリシー(入学者の受け入れ方針)

人間科学部では、次の能力・意欲をもった人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者の選抜を行う。

- ❶ 建学の理想と理念を理解し、心理、スポーツや健康、幼児教育や保育に関心があり、学習意欲が高い人
- ❷ 物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人

《臨床心理学科》

臨床心理学科では、大学及び学部のポリシーに加え、次の能力・意欲をもった人を受け入れる。

- ❶ 心理学や精神保健福祉学に関心があり、学習意欲が高い人
- ❷ 物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
- ❸ 人の心に寄り添い、適切に援助する態度・技術を学び、社会に貢献したいと考える人

《子ども教育学科》

子ども教育学科では、大学及び学部のポリシーに加え、次の能力・意欲をもった人を受け入れる。

- ❶ 子どもの心身の健やかな成長を、支援するための知識や技能の獲得に、意欲的な人
- ❷ 教育や保育の現場に不可欠なコミュニケーション力を、身につけている人
- ❸ 保育に関する文化及び技能の獲得に、意欲的な人

《スポーツ健康科学科》

スポーツ健康科学科では、大学及び学部のポリシーに加え、次の能力・意欲をもった人を受け入れる。

- ❶ 人間のからだところの健康に興味・関心があり、自らの健康や運動能力を高めると共に、多くの人を支えることに関心をもつ人
- ❷ 子どもから高齢者までの人々の幅広いスポーツ活動や地域社会のヘルスプロモーションに関心があり、社会や産業に貢献したいと考えている人
- ❸ スポーツのもつ文化的価値と意義を理解し、特定の領域、特に競技スポーツ分野において、優れた技能を獲得したいと考えている人

〔育成する人材〕

対人支援を通して
地域に貢献できる人材を育成

「人間性の尊重」を基本理念に、乳幼児期からの人の成長および発達過程を「こころ」と「からだ」の両面から多角的かつ科学的に探究する力を培い、「人を支える人」を育て、地域社会に貢献できる人材を育成します。

〔学びの特長Ⅰ〕

実践力・共創力・統率力が
身に付く教育を積極的に推進

社会の多様な問題に向けて自主的に柔軟に行動できる人材の育成を目的に、課題解決型のアクティブ・ラーニングである「KSUプロジェクト型教育」を推進し、学部間および学外と連携した実践的な学習を展開します。

〔学びの特長Ⅱ〕

学科横断型の
プロジェクトを展開

3学科で修得するスキルを相互に組み合わせることで、「子供の心理的援助」、「乳幼児の健康支援・教育プログラム」、「心身両面の健康づくり支援」といった学生の学科横断型プロジェクトなどの試みが可能となります。

point

出願資格(各種検定等)のグレードポイント(資格審査点)を公表しています。(右ページ表参照)

【グレード・ポイント(資格審査点)一覧表】

分類	資格		条件	グレード・ポイント	対象学科		
					臨床心理	子ども教育	スポーツ健康
語学	日本英語検定協会 実用英語技能検定 2級以上受験		1980点以上	50	○	○	○
			1600点以上	40			
	GTEC (4技能)		960点以上	50	○	○	○
			830点以上	40			
	TOEFL®	団体受験(ITP)	440点以上	50	○	○	○
			430点以上	40			
			400点以上	30			
		インターネットTOEFL(iBT)	42点以上	50	○	○	○
			39点以上	40			
			32点以上	30			
	TOEIC® L&R		520点以上	50	○	○	○
			500点以上	40			
			470点以上	30			
	TOEIC Bridge® L&R		78点以上	30	○	○	○
	IELTS		Band5以上	50	○	○	○
			Band4以上	40			
	国際連合公用語英語検定試験		C級以上	50	○	○	○
			D級	40			
			E級	30			
	全国商業高等学校協会 英語検定試験		1級	40	○	○	○
	技術英語能力検定		2級以上	50	○	○	○
	日本漢字能力検定協会 日本漢字能力検定		準1級以上	50	—	○	○
			2級	40			
			準2級	30			
			3級	20			
その他	専門課程等の学科の卒業見込み者(体育)		関係科目を 20単位以上 修得見込み者	30	—	○	○
	日本心理学諸学会連合 心理学検定		1級以上	50	○	—	—
			2級	40			
	スタンフォード大学 SPICEstanford e-Japan (Stanford e-Fukuoka等も含む)		修了	30	○	○	○

③ 経済学部

【入試のチェックポイント】

経済学部のアドミッション・ポリシー(入学者の受け入れ方針)

経済学部は、次の意欲と能力を持った人材を積極的に受け入れる。

- ❶ 入学前に経済学を学ぶ上で必要な基礎学力を持ち、大学での学修に、主体的に取り組もうとしている人
- ❷ 社会経済に関して幅広い関心を持ち、経済問題について説明できる人

〔育成する人材〕

**経済学の基礎から
実践力まで。社会人を
幅広く体得**

経済の発展を担い、様々な問題と課題に対応できる人物を育てます。経済学部では、専門の学問分野での学びと同時に、実践企画演習や海外研修など現場での学びも重視します。多様な人間関係の中で自らの役割と課題を見出すことができる人材の養成を目指しています。

〔学びの特長Ⅰ〕

**卒業後を見据えた
「5つのコース」を導入**

「卒業後には、国際的なビジネスの場で活躍したい」「公務員になりたい」「地元企業で働きたい」など、学生一人ひとりの夢の実現に向けて効果的に履修できる「5つのコース」を導入しています。自分でコースを選択し多様に学べます。

〔学びの特長Ⅱ〕

**意欲の高い学生を
とことん伸ばす
「トップアップ・プログラム」**

経済学部独自の公務員養成プログラム「松香政経塾」にて、公務員試験対策（行政職・公安職）に特化した科目が履修可能。また、資格取得・能力試験受験を支援するプログラム（CQP）にて、オンデマンド型の各種資格講座の開講や「社会調査士」取得希望者向けのカリキュラムを設置しています。

point

出願資格(各種検定等)のグレードポイント(資格審査点)を公表しています。(右ページ表参照)

【グレード・ポイント(資格審査点)一覧表】

分類	資格		条件	グレード・ポイント
語学	日本英語検定協会 実用英語技能検定 2級以上受験		1980点以上	50
			1600点以上	40
	GTEC (4技能)		1190点以上	50
			930点以上	40
			830点以上	30
	TOEFL®	団体受験 (ITP)	440点以上	50
			430点以上	40
			400点以上	30
		インターネットTOEFL (iBT)	46点以上	50
			43点以上	40
			32点以上	30
	TOEIC® L&R		510点以上	50
			490点以上	40
			470点以上	30
	TOEIC Bridge ®L&R		78点以上	30
	IELTS		Band5以上	50
			Band4以上	40
	国際連合公用語英語検定試験		C級以上	50
			D級	40
			E級	30
全国商業高等学校協会 英語検定試験		1級	40	
技術英語能力検定		2級以上	50	
情報処理	(独)情報処理推進機構 ITパスポート試験 (注)1		合格者	50
	(独)情報処理推進機構 基本情報技術者検定		合格者	50
	全国商業高等学校協会 情報処理検定試験 (注)2		1級	50
			2級	30
	(社)全国工業高等学校長協会 情報技術検定		1級	50
			2級	40
	(財)職業教育・キャリア教育財団検定試験センター (旧専修学校教育振興会) 情報活用試験		1級	50
			2級	40
工業	(財)日本数学検定協会 実用数学技能検定		準1級以上	50
			2級	40
			準2級	30
商業	日本商工会議所 簿記検定試験		2級以上	50
			3級	30
	全国商業高等学校協会 簿記実務検定試験		1級	40
			2級	30
その他	スタンフォード大学 SPICE Stanford e-Japan (Stanford e-fukuoka等を含む)		参加 (修了証あり)	50
			参加 (修了証なし)	40

(注) 1.旧システムアドミニストレータ初級合格者以上も可 2.いずれの部門でも可 3.いずれの科目でも可 4.旧ワープロ検定試験1級も可
複数の条件を満たす場合は、評点の最も高い条件の評点で評価する

④ 商 学 部

【入試のチェックポイント】

商学部のアドミッション・ポリシー（入学者の受け入れ方針）

商学部では、ディプロマ・ポリシーを実現するために、次のような資質・能力を持つ人物を受け入れる。

- ❶ 現代社会に対して問題意識を持ち、課題を解決するための考えを表現できる
- ❷ 学業・課外活動等において、高等学校卒業相当として優秀と判断され得る実績を有する
- ❸ 企業活動全般に関心を有し、将来、これへ参画する意思を具体的に有する
- ❹ 他者との活動に意義を見出し、積極的に他者とのコミュニケーションを図ることができる

※グローバル・フードビジネス・プログラムのアドミッション・ポリシーはP5をご確認ください。

〔育成する人材〕

情報・国際に強い ビジネス人材

「商学」において、「マーケティング」「企業経営」「会計・ファイナンス」は、三本柱として極めて重要な要素です。本学部は、この三つをコースとして設置します。加えて「情報」と「国際」に重点を置き、AIや国際経営が当たり前の時代を生き抜く人材を養成するための科目群を用意し、学部生全員が受講します。

〔学びの特長Ⅰ〕

商学全分野を網羅する 資格・検定のサポート

「中小企業診断士」「税理士試験」をはじめとして、簿記・会計、金融、情報、経営、マーケティング分野16種類の資格取得を、最も簡単な級から最上位の級まで、正課の授業として全員をサポートします。2023年度は「日商販売士検定3級」に80名の合格者を出しました。

〔学びの特長Ⅱ〕

コミュニケーション能力を 引き上げる教育

企業が学生に求める力として最初に挙げられるのが、コミュニケーション能力です。一方で、新入生は大学での人間関係に不安が尽きないようです。商学部ではこのギャップを埋めて、自然とみんなが仲良くなれるように、初年度の少人数クラスでのグループ学習やレクリエーション大会をはじめとして、多彩な学内外の実践的科目を用意しています。

point

出願資格(各種検定等)のグレードポイント(資格審査点)を公表しています。(右ページ表参照)

【グレード・ポイント(資格審査点)一覧表】

分類	資格		条件	グレード・ポイント	
語学	日本英語検定協会 実用英語技能検定 2級以上受験		1980点以上	50	
			1600点以上	40	
	GTEC(4技能)		1190点以上	50	
			930点以上	40	
			830点以上	30	
	TOEFL®	団体受験(ITP)	440点以上	50	
			430点以上	40	
			400点以上	30	
		インターネットTOEFL(iBT)	46点以上	50	
			43点以上	40	
	32点以上		30		
	TOEIC® L&R		625点以上	50	
			520点以上	40	
			470点以上	30	
	TOEIC Bridge ®L&R		78点以上	30	
	IELTS		Band5.5以上	50	
			Band5以上	40	
			Band4以上	30	
	TEAP(4技能)		375点以上	50	
			309点以上	40	
			225点以上	30	
	ケンブリッジ英語検定		162点以上	50	
			154点以上	40	
			140点以上	30	
国際連合公用語英語検定試験		C級以上	40		
		D級	30		
		E級	20		
全国商業高等学校協会 英語検定試験		1級	40		
技術英語能力検定		2級以上	50		
		準1級以上	50		
		2級	40		
		準2級	30		
		3級	20		
情報処理	(独)情報処理推進機構	ITパスポート試験 (注)1	合格者	50	
		基本情報技術者試験	合格者	50	
	全国商業高等学校協会 情報処理検定試験(注)2		1級	50	
			2級	30	
	(社)全国工業高等学校長協会 情報技術検定		1級	50	
			2級	30	
			3級	20	
	(財)職業教育・キャリア教育財団検定試験センター (旧専修学校教育振興会)情報活用試験		1級	50	
			2級	30	
	(公財)画像情報教育振興協会 CGエンジニア検定、画像処理エンジニア検定、 マルチメディア検定、Webデザイナー検定、CGクリエイター検定		ベーシック以上	50	
			1級	50	
	日本商工会議所 PC検定(注)3 (文書作成、データ活用、プレゼン資料作成)		2級	30	
			3級	20	
			Basic	20	
			EXPERT	50	
	日本商工会議所 プログラミング検定		STANDARD	30	
			BASIC	20	
	マイクロソフト オフィス スペシャリスト(MOS) (Word /Excel/Power Point/Access)		上級レベル(エキスパート)	40	
			一般レベル	30	
	工業	(財)日本数学検定協会 実用数学技能検定		準1級以上	50
				2級	40
				準2級	30
	商業	日本商工会議所 簿記検定試験		1級	50
				2級	50
		3級	30		
全国商業高等学校協会 簿記実務検定試験		1級	50		
		2級	30		
日本商工会議所 珠算能力検定試験		1級	50		
全国商業高等学校協会 ビジネス計算実務検定試験		1級	50		
日本商工会議所 リテールマーケティング(販売士)検定試験		1級	50		
		2級	40		
		3級	30		
全国商業高等学校協会		ビジネス文書実務検定試験(注)4	1級	40	
		商業経済検定試験	1級	50	
秘書技能検定試験		3級以上	30		
その他	スタンフォード大学 SPICE Stanford e-Japan(Stanford e-fukuoka等を含む)		参加	50	
	専門課程等の学科の卒業見込み者(商業)		関係科目を20単位以上修得見込み者	30	

(注) 1.旧システムアドミニストレータ初級合格者以上も可 2.いずれの部門でも可 3.いずれの科目でも可 4.旧ワープロ検定試験1級も可
複数の条件を満たす場合は、評点の最も高い条件の評点で評価する

⑤ 地域共創学部

【入試のチェックポイント】

地域共創学部のアドミッション・ポリシー(入学者の受け入れ方針)

九州産業大学のアドミッション・ポリシーを受けて、本学部では、次の能力・意欲をもった人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者の選抜を行う。

- ❶ 建学の理想と理念を理解し、観光や地域の活性化に関心があり、学習意欲が高い人
- ❷ 物事を多面的に考察し、自分の考えを論理的にまとめることができる人

《観光学科》

大学及び地域共創学部のアドミッション・ポリシーに基づき、観光学科のアドミッション・ポリシーを以下のとおり定めている。観光学科では、上の要件に加え、次の意欲を持った人を受け入れる。

- ❶ 地域を観光で活性化することやホスピタリティ産業に興味があり、学習意欲が高い人
- ❷ 社会の諸問題を多面的に考察し、自分の考えを論理的に表現できる人
- ❸ 外国語や深い教養を身につけて、グローバルまたはローカルで活躍したい人
- ❹ 海外や地域に出向き、積極的な行動力と実践力を身につけたい人

※グローバル・フードビジネス・プログラムのアドミッション・ポリシーはP5をご確認ください。

《地域づくり学科》

大学及び地域共創学部のアドミッション・ポリシーに基づき、地域づくり学科のアドミッション・ポリシーを以下のとおり定めている。

地域づくり学科では、上の要件に加え、次の意欲を持った人を受け入れる。

- ❶ 地域の活性化や振興に興味があり、学習意欲が高い人
- ❷ 社会の諸問題を多面的に考察し、自ら解決し、地域の発展に寄与したい人
- ❸ 自らの意志で地域に深く入り込み、その地域ならではの課題に向き合うことをいとわない人

※グローバル・フードビジネス・プログラムのアドミッション・ポリシーはP5をご確認ください。

〔育成する人材〕

新しい価値を創造できる グローカリストを養成

地域の人々と協働しながら持続可能な地域社会を創出するため、豊かな人間性や教養、実践力を備え、課題解決策を構築し、新しい価値を想像できる「グローカリスト」(GlobalとLocalと人を意味する『ist』による造語)を養成します。

〔学びの特長Ⅰ〕

専門知識の体系的な学びと 実践力の育成

観光学科は、未来を見すえて新たな観光産業を創り出す人材育成に対応したコース、地域づくり学科は、地域に根を張り、率先して地域づくりを担える人材育成に対応したコースを設置しています。その学びの特徴は「専門知識の体系的な修得」と「実践力の養成」を兼ね備えているところにあります。

〔学びの特長Ⅱ〕

実学重視の カリキュラムを展開

実学とは実社会で役立つ実践力や行動力を身につける学びのこと。希望者全員が履修可能なインターンシップや、地域と密着した実践力育成科目を体系的に編成し、社会や企業で実践的に学びながら専門性を養える環境が整っています。

point

出願資格(各種検定等)のグレードポイント(資格審査点)を公表しています。(右ページ表参照)

【グレード・ポイント(資格審査点)一覧表】

分類	資格		条件	グレード・ポイント	対象学科	
					観光 対象	地域づくり 対象
語学	日本英語検定協会 実用英語技能検定 2級以上受験		1980点以上	50	○	○
			1600点以上	40		
			1190点以上	50		
	GTEC (4技能)		960点以上	40	○	○
			830点以上	30		
			440点以上	50		
	TOEFL®	団体受験 (ITP)	430点以上	40	○	○
			400点以上	30		
			46点以上	50		
		インターネットTOEFL (iBT)	43点以上	40	○	○
			32点以上	30		
	510点以上		50			
	TOEIC® L&R		490点以上	40	○	○
			470点以上	30		
			78点以上	30		
	TOEIC Bridge® L&R		78点以上	30	○	○
			IELTS		Band5以上	50
	Band4以上	40				
	TEAP (4技能)		375点以上	50	○	○
			309点以上	40		
			225点以上	30		
	ケンブリッジ英語検定		162点以上	50	○	○
			154点以上	40		
			140点以上	30		
	国際連合公用語英語検定試験		C級以上	50	○	○
			D級	40		
			E級	30		
全国商業高等学校協会 英語検定試験		1級	40	○	○	
技術英語能力検定		2級以上	50	○	○	
日本中国語検定協会 中国語検定試験		3級以上	40	○	○	
漢語水平考試 (HSK)筆記		1級以上	40	○	○	
韓国教育財団 韓国語能力試験		3級以上	40	○	○	
「ハングル」能力検定試験		3級以上	50	○	○	
		準1級以上	40	○	○	
		2級	30			
		準2級	20			
		3級	10			
日本漢字能力検定協会 日本漢字能力検定						
情報処理	(独)情報処理推進機構	ITパスポート試験 (注)1	合格者	30	○	○
		基本情報技術者試験	合格者	30	○	○
	全国商業高等学校協会 情報処理検定試験 (注)2		1級	30	○	○
			2級	20		
	(社)全国工業高等学校長協会 情報技術検定		3級以上	30	○	○
	(財)職業教育・キャリア教育財団検定試験センター (旧 専修学校教育振興会) 情報活用試験		2級以上	30	○	○
	(社)コンピュータ教育振興協会	3次元CAD利用技術者試験	2級以上	30	○	○
		2次元CAD利用技術者試験	2級以上	30		
(公財)画像情報教育振興協会 CGエンジニア検定、画像処理エンジニア検定、マルチメディア検定、Webデザイナー検定、CGクリエイター検定		ベーシック以上	30	○	○	
工業	(財)日本数学検定協会 実用数学技能検定		準1級以上	50	○	○
			2級	40		
			準2級	30		
商業	日本商工会議所 簿記検定試験		1級以上	50	○	○
			2級以上	40		
			3級以上	30		
	全国商業高等学校協会 簿記実務検定試験		2級以上	30	○	○
	日本商工会議所 珠算能力検定試験		1級	30	○	○
	全国商業高等学校協会 ビジネス計算実務検定試験		1級	30	○	○
	日本商工会議所 リテールマーケティング(販売士)検定試験		2級以上	40	○	○
			3級以上	30		
	全国商業高等学校協会	ビジネス文書実務検定試験 (注) 3	1級	30	○	○
商業経済検定試験			1級	30	○	○
秘書技能検定試験		3級以上	30	○	○	
その他	専門課程等の学科の卒業見込み者(商業)		関係科目を20単位以上修得見込みの者(注)4	30	○	○
	国内・総合旅行業務取扱管理者		合格者	50	○	
	スタンフォード大学SPICE Stanford e-Japan (Stanford e-Fukuoka等を含む)		参加(完了・優秀)	50	○	○
			参加(完了)	40		
		参加(未完了・参加賞あり)	30			

1. 旧システムアドミニストレータ初級合格者以上も可 2. いずれの部門でも可 3. 旧ワープロ検定試験1級も可 4. 観光に関する科目を含む

⑥ 理 工 学 部

【入試のチェックポイント】

理工学部のアドミッション・ポリシー(入学者の受け入れ方針)

理工学部に関連する学術分野で、創造的活動を行う人材と人間性豊かで国際的視野を持った人材を育成するために、次の人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者選抜を行う。

- ❶ 情報科学・機械工学・電気工学又は情報メカトロニクスに興味がある人
- ❷ 好奇心を持ち、何事にも積極的に取り組む人
- ❸ 客観的な視点で物事を判断でき、自分の考えをまとめることができる人
- ❹ 情報メカトロニクスに関連する分野の技術者・研究者・教育者を目指している人

《情報科学科》

情報科学科では、学部の要件に加え、次の人材から、数学を含む基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者選抜を行う。

- ❶ 情報技術や情報数理に強い興味を持っている人
- ❷ 情報科学に関する専門知識を身に付けようとする意欲が高く、技術の修得にも積極的に取り組もうとする人
- ❸ 情報分野を基盤とした機械工学や電気工学に関心を持ち、多面的な視点から創造活動を行うことを目指す人、修得した知識を生かして地域社会に貢献したいと考えている人

《機械電気創造工学科》

機械電気創造工学科では、学部の要件に加え、次の能力・意欲をもった人を受け入れる。

- ❶ 機械工学と電気電子工学に興味を持っている人
- ❷ 学際的な視野と創造的な思考を身に付けようとする意識が高く、修得した技術・技能を活用して、これからの複雑な技術的課題に挑戦する意欲のある人
- ❸ 学修の成果を機械工学と電気電子工学に関連する業務の現場で適切に活用して、地域社会に貢献したいと考えている人

《スマートコミュニケーション工学科》

スマートコミュニケーション工学科では、学部の要件に加え、次の能力・意欲をもった人を受け入れる。

- ❶ 工学系の基礎知識に加え、AIやデータサイエンスなどの先端技術を学び、多文化的な視点を活かしたコミュニケーション能力を身につけたい人
- ❷ チームで協力しながら社会課題の解決に貢献したい人
- ❸ 論理的思考力や探究心を持ち、多様なバックグラウンドを尊重し、柔軟で創造的にプロジェクトに取り組みたい人

[育成する人材]

最先端の情報メカトロニクスを活用できる人材育成

「情報・機械・電気」が融合して生まれた「情報メカトロニクス」は、理工学の最先端技術。その主要分野で注目される人工知能、ロボット、次世代自動車、スマートグリッド(通信制御された電力ネットワーク)などの技術を幅広く学び、時代の変化に対応できる技術者を育成します。

[学びの特長Ⅰ]

プロジェクトデザイン教育でエンジニア力を修得

異なる専門分野を持った学生たちが共にプロジェクトに参加することで、課題をさまざまな視点から捉え、意見し合い協調しながら解決を図るという過程を体験します。このようなプロジェクトを通じて、地域社会を支えるエンジニアとしての能力を身に付けます。

[学びの特長Ⅱ]

学部共通で実施するICT基礎教育

ICTの基礎的な教育を専門家である情報科学科の教員が学部共通で実施しています。オフィスソフトウェアに加えてプログラム開発環境もインストールされたノートPCが学部学生全員に貸与されるので、時間や場所を問わない柔軟な学習環境で学べます。

point

出願資格(各種検定等)のグレードポイント(資格審査点)を公表しています。(右ページ表参照)

【グレード・ポイント(資格審査点)一覧表】

分類	資格		条件	理工				
				グレード ポイント	情報科	機械電気 創造工	スマート コミュニケーション工	
語学	日本英語検定協会 実用英語技能検定 2級以上受験		1980点以上	50	○	○	○	
			1600点以上	40				
			1190点以上	50				
	GTEC (4技能)		960点以上	40	○	○	○	
			830点以上	30				
			440点以上	50				
	TOEFL®	団体受験 (ITP)	430点以上	40	○	○	○	
			400点以上	30				
			46点以上	50				
		インターネットTOEFL (iBT)	43点以上	40	○	○	○	
			32点以上	30				
	510点以上		50					
	TOEIC® L&R		490点以上	40	○	○	○	
			470点以上	30				
			78点以上	30				
	TOEIC Bridge® L&R			50	○	○	○	
	IELTS		Band5以上	50	○	○	○	
			Band4以上	40				
	国際連合公用語英語検定試験		C級以上	50	○	○	○	
D級			40					
E級			30					
全国商業高等学校協会 英語検定試験		1級	40	○	○	○		
技術英語能力検定		2級以上	30	○	○	○		
日本漢字能力検定協会 日本漢字能力検定		3級以上	30	-	○	-		
情報処理	(独) 情報処理推進機構	ITパスポート試験 (注)1	合格者	40	○	○	○	
		情報セキュリティマネジメント試験	合格者	40	○	○	○	
		基本情報技術者試験	合格者	50	○	○	○	
	全国商業高等学校協会 情報処理検定試験 (注)2		1級	40	○	○	○	
			2級	30				
	(社) 全国工業高等学校長協会	情報技術検定	2級以上	40	○	○	○	
			3級	30				
		パソコン利用技術検定	1級	40	○	○	○	
			2級	30				
	(財)職業教育・キャリア教育財団 検定試験センター (旧専修学校教育振興会)	情報活用試験	1級	40	○	○	○	
			2級	30				
	(財)職業教育・キャリア教育財団 検定試験センター情報検定 (J検)	情報システム試験 (注)2	技術認定	40	○	○	○	
			スキル認定	30				
	日本情報処理検定協会	情報処理技能検定試験 (注)2	1級	40	○	○	○	
		プログラミング技能検定試験 (注)2	1級	40	○	○	○	
	ベネッセコーポレーションICTプロフィシエンシー検定試験(P検)		2級以上	40	○	○	○	
	プログラミング総合研究所 プログラミング能力検定(プロ検)		レベル5以上	40	○	○	○	
	(社) コンピュータ教育振興協会	3次元CAD利用技術者試験	2級以上	40	-	○	○	
		2次元CAD利用技術者試験	2級以上	40	-	○	○	
	(公財)画像情報教育振興協会 CG-Arts検定		ベーシック以上	30	○	○	○	
	工業	(財) 日本数学検定協会 実用数学技能検定		準2級以上	30	○	○	○
(社) 全国工業高等学校長協会		計算技術検定	2級以上	右参照	○ (30)	○ (20)	○ (20)	
		基礎製図検定	合格者	20	-	○	○	
		機械製図検定	合格者	20	-	○	○	
		ジュニアマイスター顕彰制度	シルバー以上	40	○	○	○	
総合無線通信士		3級以上	40	-	○	○		
陸上特殊無線技士		3級以上	40	-	○	○		
工事担任者		総合通信	合格者	40	-	○	○	
		アナログ通信	2級以上	40	-	○	○	
		デジタル通信	2級以上	40	-	○	○	
電気主任技術者 (理論、電力、機械、法規のうち2科目以上の科目合格)		3種以上	50	-	○	○		
電気工事士		2種以上	40	-	○	○		
ボイラー技士		2級	40	-	○	○		
危険物取扱者 (注)3		丙種以上	30	-	○	○		
公害防止管理者 (大気・水質関係) 試験		第4種以上	30	-	○	○		
高圧ガス製造保安責任者化学試験合格者		丙種以上	30	-	○	○		
測量士補		合格者	30	-	○	○		
火薬類取扱保安責任者		乙種	30	-	○	○		
その他		専門課程等の学科の卒業見込み者 (工業・商業)		関係科目を20単位以上修得見込み者	40	○ (工業・商業)	○ (工業)	○ (工業)
		スタンフォード大学SPICE Stanford e-Japan (Stanford e-Fukuoka等を含む)		参加(完了・優秀)	50	○	○	○
				参加(完了)	40			
	参加(未完了・参加賞あり)			30				

(注) 1. 旧システムアドミニストレータ初級合格者以上も可 2. いずれの部門も可

⑦ 生 命 科 学 部

【入試のチェックポイント】

生命科学部のアドミッション・ポリシー(入学者の受け入れ方針)

生命科学部は、次の能力・意欲を持った人材を積極的に受け入れる。

- ❶ 専門分野を学ぶ上で必要となる理科、数学、国語、英語等の基礎学力を有する人
- ❷ 化学又は生物学領域の専門分野に興味があり、知識や技術を活かして社会に貢献したいと思っている人
- ❸ 広い視野と公平・公正な判断力を養うために、幅広い学問領域についても学習する意欲のある人
- ❹ 学内外の様々な活動に対して、協調性を持ちながら積極的に取り組むことのできる人

※グローバル・フードビジネス・プログラムのアドミッション・ポリシーはP5をご確認ください。

〔育成する人材〕

実践的技術を持った 研究者・技術者を育成

ナノサイエンス、ライフサイエンス、バイオサイエンス、フードサイエンス「などの分野において、企画・研究・開発・生産・品質管理などの職種に置ける幅広い専門知識と実践的技術を併せ持った技術者・研究者を育成します。

〔学びの特長Ⅰ〕

体系的な知識・技術が 学べる4コースを設置

「応用化学コース」、「生命科学コース」、「応用生物学コース」および「食品科学コース」を設置し、それぞれのコースで体系的な知識・技術の修得が可能なカリキュラム編成を行い、各分野の産業界で活躍・貢献できる人材を養成します。

〔学びの特長Ⅱ〕

実践的な ものづくり教育の推進

「食品科学コース」には、教育・研究施設として「食品加工プラント」と「食品開発ラボ」があります。学生自ら開発・製造しているほか、地場食品メーカーとの研究開発も行っています。

point

出願資格(各種検定等)のグレードポイント(資格審査点)を公表しています。(右ページ表参照)

【グレード・ポイント(資格審査点)一覧表】

分類	資格		条件	グレード・ポイント	
語学	日本英語検定協会 実用英語技能検定 2級以上受験		1980点以上	50	
			1600点以上	40	
	GTEC (4技能)		1190点以上	50	
			960点以上	40	
			830点以上	30	
	TOEFL®	団体受験 (ITP)	440点以上	50	
			430点以上	40	
			400点以上	30	
		インターネットTOEFL (iBT)	46点以上	50	
			43点以上	40	
			32点以上	30	
	TOEIC® L&R		625点以上	50	
			520点以上	40	
			470点以上	30	
	TOEIC Bridge® L&R		78点以上	30	
	IELTS		Band5以上	50	
Band4以上			40		
国際連合公用語英語検定試験		C級以上	50		
		D級	40		
		E級	30		
全国商業高等学校協会 英語検定試験		1級	40		
技術英語能力検定		2級	50		
情報処理	(独) 情報処理推進機構	ITパスポート試験 (注)1	合格者	50	
		基本情報技術者試験	合格者	50	
	全国商業高等学校協会 情報処理検定試験 (注)2		1級	30	
	(社) 全国工業高等学校長協会 情報技術検定		準1級以上	50	
			2級	40	
			3級	30	
	(財)職業教育・キャリア教育財団検定試験センター (旧専修学校教育振興会) 情報活用試験		1級	40	
			2級以上	30	
	工業	(財) 日本数学検定協会 実用数学技能検定		準1級以上	50
				2級	40
準2級				30	
(社) 全国工業高等学校長協会 ジュニアマイスター顕彰制度		ゴールド	50		
		シルバー	40		
電気工事士		1種	50		
		2種	40		
ボイラー技士		2級	40		
危険物取扱者		甲種	50		
		乙種	40		
公害防止管理者 (大気・水質関係) 試験		第4種以上	40		
高圧ガス製造保安責任者化学試験合格者		丙種以上	30		
火薬類取扱保安責任者		甲種	50		
		乙種	40		
その他	専門課程等の学科の卒業見込み者 (工業・農業・水産・家庭)		関係科目を20単位以上 修得見込み者	各20	
	日本農業技術検定		3級以上	30	
	食の検定		食農3級以上	30	
	初級バイオ技術者認定試験		合格者	30	
	スタンフォード大学SPICE Stanford e-Japan(Stanford e-Fukuoka等を含む)		参加(完了・優秀)	50	
			参加(完了)	40	
			参加(未完了・参加証あり)	30	

(注) 1. 旧システムアドミニストレータ初級合格者以上も可 2. いずれの部門も可

⑧ 建築都市工学部

【入試のチェックポイント】

建築都市工学部のアドミッション・ポリシー(入学者の受け入れ方針)

建築都市工学部は、工学における基礎的知識をベースに、国土から住まいまで連続する空間のあり方を追求する広い視野を持ち、多様な社会ニーズに応えることのできる実践的能力を有した人材養成のため、次の人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者選抜を行う。

- ❶ 建築都市工学に関する学修意欲が高い人
- ❷ 物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
- ❸ 建築都市工学分野において卓越した能力を持っている人

《建築学科》

建築学科では、次の人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者選抜を行う。

- ❶ 建築の設計・計画、建築歴史・意匠、建築構造・材料・構法、建築環境・設備、都市計画に関する学修意欲の高い人
- ❷ 物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
- ❸ 建築学分野において卓越した能力を持っている人

《住居・インテリア学科》

住居・インテリア学科は、次の人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者選抜を行う。

- ❶ ①空間、②住居、③業務施設のインテリア、④住居系複合施設のインテリアの設計に対して強い関心があり、住まう空間・働く空間・商空間の在り方、リノベーション、住環境評価に関する学修意欲が高い人
- ❷ 物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
- ❸ 住居・インテリア学分野において卓越した能力を持っている人

《都市デザイン工学科》

都市デザイン工学科は、次の人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者選抜を行う。

- ❶ 持続可能な環境づくりや、災害に強く、安心・安全で美しく住みやすいまちづくりに関する学修意欲の高い人
- ❷ 物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
- ❸ 都市デザイン工学分野において卓越した能力を持っている人

[育成する人材]

産業界の最前線で活躍できる人材

「産学一如」の建学の理想のもとに、国土から住まいまで連続する空間のあり方を追究する広い視野を持ち、多様な社会のニーズに応えることのできる実践的能力を有した人材の養成を目指します。

[学びの特長Ⅰ]

学科連携による資格取得教育の充実

建築士資格は、3学科の学生全員が目標にできます。学科間で教員が協力し、充実した資格取得教育を実現します。その他の資格についても、各学科の専門性を活かして取得をサポートします。

[学びの特長Ⅱ]

地域貢献プロジェクト型教育の推進

まちづくり、空き家問題、災害に強い建築設計、家具・インテリアの開発など、実社会の課題を積極的に学部・学科で取り組み、教員、学生がプロジェクトグループを結成し、実践的に学びます。

point

出願資格(各種検定等)のグレードポイント(資格審査点)を公表しています。(右ページ表参照)

【グレード・ポイント(資格審査点)一覧表】

分類	資格		評価条件	グレード・ポイント	対象学科		
					建築	住居・インテリア	都市デザイン
語学	日本英語検定協会 実用英語技能検定 2級以上受験		1980点以上	50	○	○	○
			1600点以上	40			
	GTEC(4技能)		960点以上	50	○	○	○
			830点以上	40			
	TOEFL®	団体受験(ITP)	500点以上	50	○	○	○
			450点以上	40			
			400点以上	30			
		インターネットTOEFL(iBT)	46点以上	50	○	○	○
			39点以上	40			
			32点以上	30			
	TOEIC® L&R		670点以上	50	○	○	○
			570点以上	40			
			470点以上	30			
	TOEIC Bridge® L&R		78点以上	30	○	○	○
	IELTS		Band 4級以上	30	○	○	○
	国際連合公用語英語検定試験		B級以上	50	○	○	○
C級			40				
D級			30				
E級			20				
全国商業高等学校協会 英語検定試験		1級	30	○	○	○	
技術英語能力検定		2級以上	50	○	○	○	
情報処理	(独)情報処理推進機構	ITパスポート試験	合格者	50	○	○	○
		基本情報技術者試験 (注)1	合格者	50	○	○	○
	全国商業高等学校協会 情報処理検定試験 (注)2		1級	30	○	○	○
	(社)全国工業高等学校長協会 情報技術検定		準1級以上	50	○	○	○
			2級以上	40			
			3級以上	30			
	(財)職業教育・キャリア教育財団検定試験センター (旧専修学校教育復興会) 情報活用試験		1級	40	○	○	○
			2級	30			
	(社)コンピューター教育振興協会	3次元CAD利用技術者試験	1級	40	○	○	○
			2級	30			
		2次元CAD利用技術者試験	1級	40	○	○	○
			2級	30			
工業	(財)日本数学検定協会 実用数学技能検定		準1級以上	50	○	○	○
			2級	40			
			準2級	30			
	(社)全国工業高等学校長協会	計算技術検定	2級以上	30	○	○	○
		基礎製図検定	合格者	30	○	○	○
		ジュニアマイスター顕彰制度	ゴールド	50	○	○	○
			シルバー	40			
	(財)建設業振興基金「建築施工管理技術検定」		2級1次検定合格(2級施工管理技士補)	50	○	○	—
	都道府県職業能力開発協会「建築大工技能士」		2級	50	○	○	—
			3級	40			
	都道府県知事認定「建築製図技術認定試験」		優秀賞	40	○	○	—
	(社)全国建築CAD連盟「建築CAD検定」		個人賞	50	○	○	—
	東京商工会議所福祉住環境コーディネーター		1級	50	○	○	—
			2級	40			
			3級	30			
	日本インテリア設計士協会 インテリア設計士資格検定試験		2級以上	40	○	○	—
	建築技術教育普及センター インテリアプランナー		インテリアプランナー	50	○	○	—
			アソシエイトインテリアプランナー	40			
	インテリア産業協会 インテリアコーディネーター		合格者	40	○	○	—
	日本インテリアデコレーション協会 インテリアデコレーター		EX、1級	50	○	○	—
2級			40				
インテリア産業協会 キッチンスペシャリスト		合格者	40	○	○	—	
測量士補		合格者	50	—	—	○	
			40	○	○	—	
		火薬類取扱保安責任者		甲種	50	—	—
乙種	40						
その他	色彩検定協会 色彩検定		UC級、1級、2級	50	○	○	—
			3級	40			
	専門課程等の学科の卒業見込み者 (工業)		関係科目を20単位以上修得見込み者	30	—	—	○
	本学建築設計競技		上位3賞	50	○	—	—
			入賞	40			
			作品の提出	30			
	スタンフォード大学SPICE Stanford e-Japan(Stanford e-Fukuoka等を含む)		参加(優秀賞)	50	○	○	○
			参加(特別賞)	50			
参加(参加賞なし)			40				

(注) 1. 旧システムアドミニストレータ初級合格者以上も可 2. いずれの部門も可

⑨ 芸術学部

【入試のチェックポイント】

芸術学部のアドミッション・ポリシー(入学者の受け入れ方針)

芸術学部は、次の能力・資質を持った人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学選抜を行う。

- ❶ 建学の理想と理念を理解し、アートやデザインの分野に興味があり、創作意欲のある人
- ❷ 好奇心を持ち、何事にも積極的に取り組む人
- ❸ 客観的な視点で物事を判断でき、自己を発信できる人
- ❹ 将来アーティストやデザイナー、写真家等のクリエイターや研究者・教育者を目指している人

《芸術表現学科》

芸術表現学科は、次の能力・資質を持った人材を積極的に受け入れる。

- ❶ 美術・メディア芸術分野に興味があり、創作意欲のある人
- ❷ 伝統的な技法から先端的な技術まで、好奇心を持って幅広く探求する人
- ❸ 自由で豊かな発想と論理的思考能力を持っている人
- ❹ 芸術表現の分野に意欲的に挑戦しアーティスト、クリエイター、教育・研究者を目指す人

《写真・映像メディア学科》

写真・映像メディア学科は、次の能力・資質を持った人材を積極的に受け入れる。

- ❶ 写真や映像メディアの技術に興味があり、創作意欲のある人
- ❷ 表現の基礎から先端的な技術まで幅広く探求する人
- ❸ 芸術性や実用性について、多面的に考察できる能力を持っている人
- ❹ 写真のスペシャリストや映像メディアの表現者を目指している人

《ビジュアルデザイン学科》

ビジュアルデザイン学科は、次の能力・資質を持った人材を積極的に受け入れる。

- ❶ ビジュアルデザインに興味があり、創作意欲のある人
- ❷ 社会におけるビジュアルコミュニケーションの機能や役割を探究する人
- ❸ ビジュアルデザインを多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
- ❹ グラフィックデザイナーやイラストレーター等のクリエイターを目指している人

《生活環境デザイン学科》

生活環境デザイン学科は、次の能力・資質を持った人材を積極的に受け入れる。

- ❶ プロダクトや工芸、空間演出それぞれのデザインに興味があり、創作意欲のある人
- ❷ 手加工によるモノづくりや新たなモノづくりの技術・技法や考え方を探究する人
- ❸ 人間の生活環境を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
- ❹ 生活環境分野のクリエイターを目指している人

《ソーシャルデザイン学科》※グローバル・フードビジネス・プログラムのアドミッション・ポリシーはP5をご確認ください。

ソーシャルデザイン学科は、次の能力・資質を持った人材を積極的に受け入れる。

- ❶ 情報デザインや企画デザインに興味があり、創作意欲のある人
- ❷ 地域産業や地域文化、地域創生の技術・技法を幅広く探究する人
- ❸ 地域社会の課題を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
- ❹ ソーシャルデザイン分野のクリエイターやプロデューサーを目指している人

〔育成する人材〕

地域社会に貢献する 人材を育成

芸術の各分野における幅広い知識と技能を兼ね備え、高い知性と豊かな感性を持ち、社会と文化の発展に貢献できるアーティスト、デザイナー、写真家などのクリエイターや研究者・教育者を育成します。

〔学びの特長Ⅰ〕

6つの能力を 実践型授業により修得

“芸術に関する基盤的な知識”を活かす「基礎的教養」「専門的知識」「論理的思考」「実践力」「コミュニケーション力」「主体的行動力」の6つの能力を実践型の授業で修得。体系的な教育科目を構成し、地域と人類社会の発展に寄与する有能な人材を育成します。

〔学びの特長Ⅱ〕

理論と技能、 高い知性と感性を修得

地域産業との連携や国内外の大学との共同研究、人的交流を積極的に推進。社会と文化の創造に貢献できる人材を養成するために、芸術の各分野における理論と技能を兼ね備え、高い知性と豊かな感性に満ちた専門能力の修得を目指します。

point

出願資格(各種検定等)のグレードポイント(資格審査点)を公表しています。(右ページ表参照)

【グレード・ポイント(資格審査点)一覧表】

分類	資格		条件	グレード・ポイント	対象学科				
					芸術表現	写真・映像メディア	ビジュアルデザイン	生活環境デザイン	ソーシャルデザイン
語学	日本英語検定協会 実用英語技能検定 2級以上受験		1980点以上	50	○	○	○	○	○
			1600点以上	40					
	GTEC(4技能)		1190点以上	50	○	○	○	○	○
			960点以上	40					
			830点以上	30					
	TOEFL®	団体受験(ITP)	440点以上	50	○	○	○	○	○
			430点以上	40					
			400点以上	30					
		インターネットTOEFL(iBT)	46点以上	50	○	○	○	○	○
			43点以上	40					
			32点以上	30					
	TOEIC® L&R		510点以上	50	○	○	○	○	○
			490点以上	40					
			470点以上	30					
	TOEIC Bridge® L&R		78点以上	30	○	○	○	○	○
	IELTS		Band5以上	50	○	○	○	○	○
			Band4以上	40					
	国際連合公用語英語検定試験		C級以上	50	○	○	○	○	○
			D級	40					
			E級	30					
	全国商業高等学校協会 英語検定試験		1級	40	—	○	—	○	○
	技術英語能力検定		2級	50	—	○	—	○	○
	日本漢字能力検定協会 日本漢字能力検定		準1級以上	50	—	—	—	—	○
			2級	40					
			準2級	30					
			3級	20					
情報処理	(独) 情報処理推進機構	ITパスポート試験 (注)1	合格者	30	○	○	—	—	○
		基本情報技術者試験	合格者	30	○	○	—	—	○
	全国商業高等学校協会 情報処理検定試験 (注)2		1級	30	○	○	—	—	○
			2級以上	20	—	—	—	—	○
	(社) 全国工業高等学校長協会 情報技術検定		3級以上	30	○	○	—	—	○
	(財) 職業教育・キャリア教育財団検定試験センター (旧 専修学校教育復興会) 情報活用試験		2級以上	30	○	○	—	—	○
	(社) コンピュータ教育振興協会	3次元CAD利用技術者試験	2級以上	30	○	○	—	○	○
		2次元CAD利用技術者試験	2級以上	30	○	○	—	○	○
(公財)画像情報教育振興会 CGエンジニア検定、画像処理エンジニア検定、マルチメディア検定、Webデザイナー検定、CGクリエイター		ベーシック以上	30	○	○	—	○	○	
工業	(社) 全国工業高等学校長協会	基礎製図検定	合格者	30	—	—	—	○	○
		機械製図検定	合格者	30	—	—	—	○	—
		ジュニアマイスター顕彰制度	シルバー以上	30	—	—	—	○	—
	東京商工会議所 福祉住環境コーディネーター		3級以上	30	—	—	—	○	○
商業	日本商工会議所リテールマーケティング(販売士)検定試験		3級以上	30	—	—	—	—	○
その他	専門課程等の卒業見込み者(美術・工業・商業・情報・家庭)		関係科目を20単位以上修得見込み者(注)3	30	○ (美術) (工業) (情報)	○ (美術) (工業) (情報)	○ (美術) (工業) (商業)	○ (美術) (工業) (商業) (家庭)	○ (美術) (工業) (商業) (情報) (家庭)
	(公財) 国政文化カレッジ レタリング技能検定		3級以上	30	—	—	○	○	○
	色彩検定協会 色彩検定		3級以上	30	○	○	○	○	○
	スタンフォード大学SPICE Stanford e-Japan(Stanford e-Fukuoka等を含む)		参加者	40	○	○	○	○	○

(注)1. 旧システムアドミニストレータ初級合格者以上も可 2. いずれも部門でも可 3. 卒業者も可

8. 外部試験の活用について

志願者が保有する外部試験の得点・資格のレベルに応じて、基礎テスト「英語」の得点に換算し合否判定を行います。外部試験活用のみなし得点については下表のとおりです。なお、出願期間内にスコアを提出できる試験に限りです。

試験名		基礎テスト「英語」						
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
		実用英語技能検定（英検）スコア	GTEC（4技能）	TEAP（4技能）	TEAP CBT	IELTS™	ケンブリッジ英語検定	TOEFL iBT
みなし換算値	50点換算	2304	1180	309	600	5.5	160.0	72.0
	45点換算	2150	1050	267	510	4.5	150.0	57.0
	40点換算	1980	930	225	420	4.0	140.0	42.0
	35点換算	1800	880	195	—	—	—	—
	30点換算	1600	850	188	—	—	—	—

- (注) 1. 配点が50点満点ではない場合は、配点に合わせて換算します。
 2. 本学の基礎テスト「英語」の受験は必須。
 3. 実用英語技能検定の「英検S-CBT」も、通常の英検として扱う。
 4. 実用英語技能検定（英検）は、**1級・準1級・2級**のいずれかを受験し、上記のスコア（総合）を取得していること。（合否不問）

●必要な証明書類の提出方法

資格・検定	証明書類の名称	証明書類の提出形態		注意事項
		原本	コピー・印刷	
実用英語技能検定（英検）	合格証明書（和文・英文どちらでも可）	可	可*	・4技能すべてを受験しているスコアであること。 なお、各技能スコアの基準点はありません。 ・S-CBT、S-Interview形式含む。 ※いずれか1つの証明書類を提出してください。 ※「デジタル証明書」は、受験者マイページより出力したもの。
	CSEスコア証明書	可	可*	
	合格証書	可☆	可*	
	個人成績表	不可	可*	
	デジタル証明書	—	可*	
GTEC（4技能）	OFFICIAL SCORE CERTIFICATE	可	可*	・オフィシャルスコアに限る。 ・CBT形式を含む。
TEAP（4技能）	TEAP成績表（OFFICIAL SCORE REPORT）	可	可*	・同一試験日のスコア合計点のみ有効。
TEAP CBT	TEAPCBT成績表（OFFICIAL SCORE REPORT）	可	可*	・同一試験日のスコア合計点のみ有効。
IELTS	成績証明書	可☆	可*	・アカデミックモジュールに限る。
ケンブリッジ英語検定	認定証	可☆	可*	いずれか1つの証明書類を提出してください。
	認定ステートメント	可	可*	
TOEFL iBT	Test Taker Score Report	可	可*	・TOEFLiBT® Home Editionは除く。 ・Test Dateスコアのみ有効。 ・My Best スコアは利用不可。 ※いずれか1つの証明書類を提出してください。 ※Test Taker Score Report (PDF版)は、ETSアカウントページより出力したもの。
	Test Taker Score Report（PDF版）	—	可*	

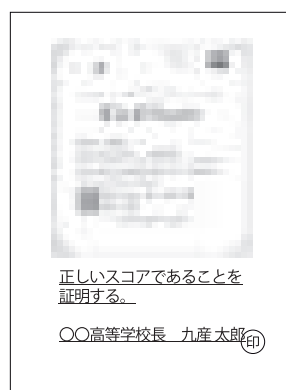
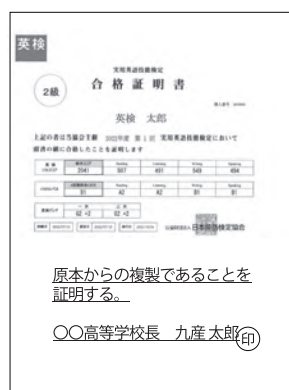
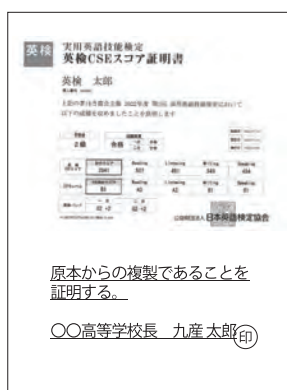
☆＝1度しか発行されないもの

*証明書類のコピー、印刷の提出について

書類提出として、各種検定試験等の合格あるいはスコア等の証明書が必要です。ただし、証明書は、返却しません。「原本」を提出できない場合や1度しか発行されないものは、「原本からの正しい複製（コピー）やスコアが正しく記載されていることが出身高等学校によって証明されたもの」を提出してください。その際は、見本のように、「原本からの正しい複製であることを証明する」と明記のうえ、出身高等学校長の署名（ゴム印でも可）および学校長印を押印後、提出してください。（厳封不要）なお、原本を提出する場合は、出身高等学校の証明は必要ありません。

【コピーを提出する場合の例】

〈実用英語技能検定(英検)：CSEスコア証明書〉 〈実用英語技能検定(英検)：合格証明書〉



9. 障がい等による受験上・修学上の配慮について

本学の受験に際し、疾病や障がい等のため、受験上の特別な配慮を希望される方は、申請書請求フォームで特別配慮に係る申請書類をご請求の上、配慮申請を行ってください。

なお、申請に基づいて障がい等の状況に応じた配慮を行いますが、ご希望に添えない場合もありますので予めご了承ください。申請が入学試験の可否に影響することはありません。

申請期限後の不慮の事故等（交通事故、負傷、発病等）により受験上の配慮を希望する場合は、入試課（092-673-5550）までお問合せください。

〈受験上の配慮について〉

1 申請方法

- ・九州産業大学ホームページ>入試情報>受験上・修学上の配慮で申請書請求後、
- ①申請要領 ②受験時特別配慮申請書 ③健康診断書を自動送信メールにて送付いたします。
- 申請書請求フォーム：<https://forms.office.com/r/bg3iD2p9ep>
- ・申請要領に基づいて申請してください。

2 提出期限

各入試出願開始日の2週間前まで

3 お問合せ先

九州産業大学 入試課
TEL：092-673-5550（直通）
mail：nyushi@ip.kyusan-u.ac.jp

【配慮申請ページ】



〈入学後の修学上の配慮について〉

入学後の修学上の配慮、学生生活等に関しては、出願前からインクルージョン支援室にお問合せすることができます。

【お問合せ】

九州産業大学 インクルージョン支援室
TEL：092-673-5911（直通）

10. 注意事項

(1) 出願上の注意

- 1 出願書類は、不足または不備がある場合は受付けません。学生募集要項を参照し、必ず確認のうえ、出願してください。
- 2 出願後は、志望学部・学科（専攻）等の変更は一切認めません。また、一度受付けた書類は返却いたしません。
- 3 合格した場合、各学部で実施されているプレエントランスデーに必ず出席してください。

(2) オンライン受験票の印刷

- 1 出願受付完了後にインターネット出願サイトのマイページメニューの「オンライン受験票」より、受験票（PDF形式）を印刷してください。なお、出願直後に「受験票」が表示されることはありません。
出願書類を精査後に入試3日前を目途に表示いたします。
※受験票の郵送は行いません。
出願書類に不備がある場合は、受験票の発行はできません。
- 2 インターネット出願で出願登録した内容と受験票の内容が異なる場合は、九州産業大学入試課（TEL：092-673-5550）までお問合せください。
- 3 顔写真は、出願書類とは別に、出願前3ヵ月以内に撮影した上半身正面脱帽で背景のない明瞭なもの（縦4cm×横3cm、白黒・カラー自由）を持参してください。写真の裏面には、受験番号、氏名を記入してください。

(3)受験上の注意および免責事項

<受験上の注意>

- 1 試験当日は、決められた時刻までに指定された教室に入室し、自分の受験番号の席に着席してください。
- 2 公共交通機関の遅延により、やむを得ず試験遅刻限度時間（試験開始後10分、鉛筆デッサン3h・小論文受験者は20分）を過ぎた場合は、ただちに試験本部に申出てください。
- 3 携帯電話や音の出る機器を所持している場合は、試験室内では必ず電源を切り、カバン等に収めてください。携帯電話等を時計として使用することはできません。
- 4 面接の待ち時間に電子機器を使用しないでください。
- 5 試験場においては、係員の指示に従ってください。
- 6 試験当日は、印刷した受験票と顔写真を必ず持参してください。試験当日、受験票と顔写真を忘れた場合は、ただちに試験本部に申出てください。
- 7 定規、コンパス、下敷き、電卓類、ボールペン等の使用は認められません。ただし、芸術学部（鉛筆デッサン3h）を選択した受験生は、次のものを各自持参してください。※用具等を忘れた受験生に対し、貸出しは一切行いません。

科目	必ず持参するもの	必要に応じて持参するもの
鉛筆デッサン3h	①鉛筆 ②消し具（消しゴム、練り消しゴムなど） ③564mm×402mm以上のカルトンまたは画板など ④クリップまたは画鋲など （カルトンや画板にデッサン紙を固定するもの） ⑤スプレー定着液（フィキサチーフ）	①カッターナイフなど ②はかり棒やデスクルなど ③擦筆、ガーゼ、羽ぼうきなど

- 8 試験時間終了まで退出できません。また、面接終了後は、再び面接控室に入室することはできません。
- 9 本学試験場へは、原則として公共の交通機関を利用してください。
- 10 事前の会場の下見は前日の12：00～17：30まで可能です。ただし、試験教室のある建物の1階フロアまでとします。

<免責事項>

- 1 不可抗力による事故等について
台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等や交通機関の乱れが発生した場合、試験開始時刻の繰下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。
- 2 感染症に罹患した場合等について
学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、風疹等）に罹患し治癒していない場合、他の受験生や監督員等への感染のおそれがあるため、受験をご遠慮ください。また受験をご遠慮するなどで欠席した場合でも、追試験の実施や入学検定料の返還は行いません。

(4)入学試験当日における対応

- 1 **不測の事態（地震などの自然災害や火災、停電、公共交通機関の遅延等）**の発生により、試験開始時刻の繰下げや正規の試験時間を確保するための試験時間の延長、それらを理由とした休憩時間の調整などの措置をとることがあります。
- 2 **その他緊急の対応を必要とする事項などにつきましては、その詳細を本学ホームページに掲載します。**
また、試験当日の緊急連絡等については、出願前に登録いただいたメールアドレスに送信する場合があります。

(5)不正行為について

- 1** 次のことをすると不正行為になります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできません。また、全ての教科・科目の成績を無効とします。
- (ア) 志願票、受験票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。）をすること。
 - (イ) カンニング（試験の教科・科目に関する参考書やメモ、コピーなどを机上等に置いたり見たりすること、他の受験者の解答等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
 - (ウ) 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
 - (エ) 配付された問題冊子を、その試験が終了する前に試験室から持出すこと。
 - (オ) 解答用紙を試験室から持出すこと。
 - (カ) 解答開始の指示前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
 - (キ) 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。
 - (ク) 試験時間中に、指定された文具以外を使用すること。
 - (ケ) 解答終了の指示等に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。
- 2** 上記**1**以外にも、次のことをすると、不正行為となることがあります。指示に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、**1**と同様です。
- (ア) 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末等の電子機器類や電卓等の補助具、参考書をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
 - (イ) 試験時間中に、携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
 - (ウ) 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出をすること。
 - (エ) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - (オ) 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
 - (カ) その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

(6)合格発表 ※入試ガイドP18「インターネット出願の流れ」 **15** 合格発表を確認してください。

- 1** 選考結果は、インターネット出願サイトのマイページメニューの「合否結果」より発表します。
なお、合格通知書等は発送しません。
- 2** 学内での掲示による発表は行いません。
- 3** 合否および成績に関する問合せには、一切応じません。

(7)入学手続

1 入学手続の流れ

合格者は、合格者サイトに従い、定められた期限までに入学手続を完了してください。

入学手続完了とは、①入学金および修学費等納付、②入学手続登録、③高等学校卒業証明書の送付のすべてが完了したことをいいます。定められた期限までに入学手続を完了しない場合は、入学できない場合があります。

※入学手続関係書類の発送は行いませんので、インターネット出願サイトのマイページメニューの「入学手続」から、合格者サイトを確認のうえ、手続してください。

2 入学手続期間

①入学手続期間は次のとおりです。

合格発表日	納付期限・入学手続登録期限 ※1	高等学校卒業証明書 提出期限 ※2
令和7年12月22日(月) 13:00	令和8年1月14日(水) 15:00	令和8年3月10日(火) 必着

※1 入学金および修学費等納付金は、上記納付期限までにお支払いください。

※2 高等学校卒業証明書は、出願時に既に高等学校（中等教育学校）を卒業している場合は、送付する必要はありません。

②納付金額については、P29「(8) 入学金・修学費および委託徴収金(令和8年度入学者適用)」を参照してください。

3 入学手続に必要な書類

高等学校卒業証明書（卒業見込み証明書は不可）

高等学校の卒業式終了後、至急送付してください。

※出願時に既に高等学校（中等教育学校）を卒業している場合は、送付する必要はありません。

4 提出先

〒813-8503 福岡市東区松香台2丁目3番1号 九州産業大学 入試課 行(TEL:092-673-5550)

5 入学式までに注意すること

合格者は、入学式の日までインターネット出願サイトのマイページを常に確認するようにしてください。入学手続等に関する連絡がマイページに表示されます。

(8)入学金・修学費および委託徴収金（令和８年度入学者適用）

入学金とあわせて「全納」または「分納」のいずれかの方法を選んで、それぞれの納付額までにお支払いください。
●分納を選択された場合：第１回納付は納付期限までにお支払いください。第２回納付は10月中旬が納付期限となります。
●全納を選択された場合：入学金を含めた金額を納付期限までに一括で納付してください。

納付額一覧

納付金（１年次） （単位：円）

種別		学部	国際文化学部 経済学部 商学部 地域共創学部	人間科学部			理工学部	生命科学部	建築都市工学部	芸術学部
				臨床心理学科	子ども教育学科	スポーツ 健康科学科				
第1回納付額	入学金①		200, 000							
	修学費	授業料	360, 000	350, 000	390, 000	425, 000	480, 000	480, 000	480, 000	500, 000
		教育充実費	90, 000	100, 000	140, 000	195, 000	215, 000	225, 000	205, 000	240, 000
	委託徴収金		15, 900							
	小計 ②		465, 900	465, 900	545, 900	635, 900	710, 900	720, 900	700, 900	755, 900
第2回納付額	修学費	授業料	360, 000	350, 000	390, 000	425, 000	480, 000	480, 000	480, 000	500, 000
		教育充実費	90, 000	100, 000	140, 000	195, 000	215, 000	225, 000	205, 000	240, 000
	小計③		450, 000	450, 000	530, 000	620, 000	695, 000	705, 000	685, 000	740, 000
入学時分割納付（分納）①+②			665, 900	665, 900	745, 900	835, 900	910, 900	920, 900	900, 900	955, 900
入学時一括納付（全納）①+②+③			1, 115, 900	1, 115, 900	1, 275, 900	1, 455, 900	1, 605, 900	1, 625, 900	1, 585, 900	1, 695, 900

(注) 1. 第1回納付額は、入学金（入学時のみ）・年間授業料の半額・年間教育充実費の半額・委託徴収金の合計額。
2. 第2回納付額は、年間授業料の半額・年間教育充実費の半額の合計で、納付期限は10月中旬。

納付金（２年次以降）

種別		学部	国際文化学部 経済学部 商学部 地域共創学部	人間科学部			理工学部	生命科学部	建築都市工学部	芸術学部
				臨床心理学科	子ども教育学科	スポーツ健康科学科				
2年次納付額			912,000	912,000	1,072,000	1,252,000	1,402,000	1,422,000	1,382,000	1,492,000
3年次納付額			912,000	912,000	1,072,000	1,252,000	1,402,000	1,422,000	1,382,000	1,492,000
4年次納付額			948,000	948,000	1,108,000	1,288,000	1,438,000	1,458,000	1,418,000	1,528,000

(注) 2年次以降の金額は、経済情勢その他の変動により、改めることがあります。

在学期間納付金

4年間の合計	3,887,900	3,887,900	4,527,900	5,247,900	5,847,900	5,927,900	5,767,900	6,207,900
--------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------

グローバル・フードビジネス・プログラム (GFBP) 入学金・授業料および教育充実費

学部学科		国際文化学部	商学部	地域共創学部		生命科学部	芸術学部
		国際文化学科	経営・流通学科	観光学科	地域づくり学科	生命科学科	ソーシャルデザイン学科
入学金①		200,000					
第1回納付額	修学費	授業料	360,000	360,000	360,000	408,000	416,000
		教育充実費	90,000	90,000	90,000	144,000	150,000
	委託徴収金		15,900				
	小計②		465,900	465,900	465,900	567,900	581,900
	小計③		450,000	450,000	450,000	552,000	566,000
第2回納付額	修学費	授業料	360,000	360,000	360,000	408,000	416,000
		教育充実費	90,000	90,000	90,000	144,000	150,000
	小計③		450,000	450,000	450,000	552,000	566,000
入学時分割納付（分納）①+②		665,900	665,900	665,900	665,900	767,900	781,900
入学時一括納付（全納）①+②+③		1,115,900	1,115,900	1,115,900	1,115,900	1,319,900	1,347,900

委託徴収金（内訳）

内容		納付金額 全学部共通
入学時のみ	学生会入会金	2,000
	学生教育研究災害傷害保険料	1,900
毎年度	校友会費	4,000
	後援会費	8,000
入学年度合計		15,900
4年次のみ	アルバム代金	9,000
	同窓会費	24,000
	卒業記念事業費	3,000

(注) 1. 学生教育研究災害保険料は、保険期間の4年分を入学時に一括納付。
2. アルバム代金、同窓会費、卒業記念事業費は、4年目のみ納付。

11. 中村治四郎奨学金制度＜総合型選抜(女子特別型・スポーツ型を除く)、学校推薦型選抜 抜粋＞

- 入学後の学業を奨励し、社会に貢献できる人材育成を目的として、成績等が特に優秀な入学者に対して入学年度の各学部・学科の授業料相当額もしくは授業料半額相当額を給付します。
- 中村治四郎奨学金は、〈学業特待枠〉と〈学術・文化特待枠〉を設けています。
- 中村治四郎奨学金制度は以下のとおりです。ぜひチャレンジしてください。

〈学業特待枠〉

令和8年度総合型選抜(女子特別型・スポーツ型は除く)・学校推薦型選抜合格者のうち、成績上位者。

※奨学生候補者は、入学前教育「eラーニング」の全てを終了させることで奨学金の受給が決定します。

対象入試制度：総合型選抜〔女子特別型・スポーツ型除く〕、学校推薦型選抜

対象学部・学科：全学部・学科

奨学金給付額：所属する学部学科の授業料相当額

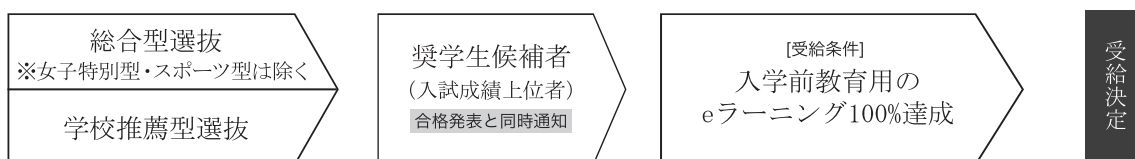
※入学手続時は、①入学金 ②修学費 ③委託徴収金を納付いただきます。

入学後、授業料相当額を年2回に分けて給付いたします。

給付期間：1年間

対象人数：100名

・受給決定までの流れ



〈中村治四郎奨学金チャレンジ制度〉(有料)

令和8年度総合型選抜・学校推薦型選抜合格者で、入学手続を完了した者が大学入学共通テストの成績によって、「中村治四郎奨学金」にチャレンジできる制度です。

対象者：総合型選抜・学校推薦型選抜の入学手続完了者

対象学部・学科：全学部・学科

対象入試制度：大学入学共通テスト利用選抜(前期)と同様

受給条件：大学入学共通テスト利用選抜(前期)成績上位者

出願期間：令和8年1月5日(月)～1月16日(金)

検定料：5,000円

奨学金給付額：A 授業料相当額、B 授業料半額相当額

※入学手続時は、①入学金 ②修学費 ③委託徴収金を納付いただきます。

奨学金は、入学後、年2回に分けて納付します。

・受給決定までの流れ



※令和8年度大学入学共通テストを別途受験する必要があります。

大学入学共通テストの受験については「大学入試センターホームページ」で確認してください。

大学入学共通テスト利用選抜の受験については、「学生募集要項(一般選抜等)」をご確認ください。

〈学術・文化特待枠〉

本学が定めている下表の資格を入学前に取得している者。
ただし、語学関係の資格のうち、それぞれの言語を母語とするものの認定者は除きます。

〈学術・文化特待枠〉の対象資格

対象学部・学科	対象資格名称	レベル
全学部	実用英語技能検定	準1級以上
	TOEIC L&R	785 以上
	TOEIC L&R IP	785 以上
	TOEFL ITP	550 以上
	TOEFL IBT	72 以上
	ケンブリッジ大学英語検定試験	CPE, CAE, FCE
	IELTS	5.0 以上
	GTEC（オフィシャルスコア）	1100 以上
	TEAP	253 以上
	実用フランス語技能検定試験	1 級・準 1 級
	ドイツ語技能検定試験	1 級
	「ハングル」能力検定試験	1 級
	韓国語能力試験	6 級
	中国語検定試験	1 級
	漢語水平考試（HSK）筆記	4 級以上
	漢語水平考試（HSK）口試	高級
	日本語能力試験	N 1
	日本留学試験（日本語）（入学前年度に限る）※記述を除く	300 点以上
経済学部 商学部	日商簿記検定	1 級
理工学部	情報セキュリティマネジメント	合格
	応用情報技術者	合格
	基本情報技術者	合格
	CiscoCCNP	合格
建築都市工学部 （建築学科）	本学建築設計競技（高校生部門）※	佳作以上
建築都市工学部 （住居・インテリア学科）	毎日・DAS 学生デザイン賞 高校生の部 “銀の卵賞” （空間デザイン部門）	佳作以上
芸術学部	全日本高校デザイン・イラスト展	優秀賞以上
	ADAA Asia Digital Art Award	入賞
	各都道府県（美術・写真）展	各部門第 3 席相当以上
	全国高等学校総合文化祭（美術・工芸部門）	全国総文県代表出品以上
	全国高等学校総合文化祭（放送部門）	審査員特別賞以上
	NHK 杯全国放送コンテスト	各部門優良以上
	全国高等学校インテリアデザイン展	入賞
	PFF アワード（ぴあフィルムフェスティバル）	入賞
	全国高等学校写真選手権大会「写真甲子園」	各地域ブロック大会優秀作品以上
	全国高等学校総合文化祭（写真部門）	全国総文県代表出品以上
	TopEye 全国高校生写真サミット（個人賞）	入賞
	CG-ARTS 検定	エキスパート

※ 2024 年度入賞者（佳作以上）は、住居・インテリア学科、都市デザイン工学科を対象とする。

- ・奨学金給付額：所属する学部学科の授業料相当額を給付
※入学手続時は、①入学金②修学費③委託徴収金を納付いただきます。入学後、
授業料相当額を年 2 回に分けて給付いたします。
- ・対象学部・学科：全学部・学科
- ・対 象 人 数：20 名〈学術・文化特待枠〉
- ・給 付 期 間：入学年度の 1 年間

詳細については、入試課（TEL 092-673-5550）までお問合せください。

出願関係書類

- ①大学入学希望理由書
- ②取得資格調査書

(令和8年度)

【総合型選抜 専門・実業系高校】

受験 番号	1	※記入しないこと
----------	---	----------

大学入学希望理由書

令和 年 月 日

九州産業大学のアドミッション・ポリシー

本学は、次の能力・意欲をもった人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者選抜を行う。

- 建学の理想と理念を理解し、学習意欲が高い人
- 物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
- 特定分野において卓越した能力をもっている人

他学部・他学科の
アドミッションポリシー



九州産業大学のアドミッション・ポリシーおよび各学部・学科のアドミッション・ポリシーを理解した上で、九州産業大学を志願します。

九州産業大学長 殿



内容を確認し、署名してください。
※芸術学部は専攻を記入してください。
※グローバル・フードビジネス・プログラム志望の方は
ご記入ください。

志望学部 学科 (専攻・プログラム)	学部	学科	専攻 プログラム
フリガナ			
氏名 (署名)		高等学校	
生年月日	平成 年 月 日		高等学校

九州産業大学「総合型選抜(専門・実業系高校)」出願承認書

高等学校名

出願生徒の氏名

上記生徒の九州産業大学 令和8年度「総合型選抜(専門・実業系高校)」の出願を承認します。



令和 年 月 日

承認者

印

[☐ 担任 ☐ 進路指導] ※該当する□をチェックしてください。



■ 担当または進路指導の先生へのお願い

「総合型選抜」の出願希望者について、本人が記載した内容をご確認のうえ、出願をご承認いただいた場合は、上記承認書に署名・捺印をお願いいたします。

総合型選抜(専門・実業系高校)は専願制です。

■ 過年度卒業生は、この承認書は不要です。

●すべて自筆（黒のボールペン）横書きで記入してください。

〈専門・実業系高校〉

〔両面印刷〕

(令和 8 年度)

【総合型選抜 専門・実業系高校】

受験 番号	1	※記入しないこと
----------	---	----------

取得資格調査書

志望学部・学科等	学部 ((学科 専攻) プログラム)	
出身高等学校	高等学校	
フリガナ		生年月日
氏名		平成 年 月 日生

※芸術学部は専攻までご記入ください。
※グローバル・フードビジネス・プログラム
志望の方はご記入ください。

No.	分類	資格	成績・級・取得レベル等
1			
2			
3			
4			
5			

九州産業大学長 殿
令和 年 月 日
本書の記載事項に相違がないことを証明する。
担当教諭 (クラス担任または指導教諭等)
印

(注意事項)

- 取得資格調査書（本紙）に記載した資格については、すべて証明できるものを同封してください。ただし、「学業成績」および「専門課程等の学科の卒業見込み者」に関しては調査書をその証明としてみなすため、同封する必要はありません。
- 分類・資格欄には、出願資格一覧表の分類・資格を正しく記入してください。
- 成績・級・取得レベル等には、同封する証明書等の記載と相違がないように記入してください。
- 資格が複数ある場合は、全て記入し、それぞれの証明書等を同封してください。
- 資格が複数ある場合は、出願する学部学科が求める資格と照合し、最も評価が高いものだけ採用いたします。ただし、採用された資格や資格の評価等に関するお問合せには回答いたしません。
- 提出した証明書等に関しては、一切返却しません。
- Web出願では資格のNo. 1を入力してください。

Q & A

- Q1 自宅にインターネットを利用できるパソコンやスマートフォン、プリンタなどがない場合はどうすればよいですか？

パソコンやスマートフォン、プリンタはご自宅以外のものを使用いただいても構いません。

なお、その場合でも個人情報欄のメールアドレスは携帯電話など個人所有のメールアドレスに設定してください。コンビニエンスストアにおいて、スマートフォンのアプリやUSBメモリからPDFを印刷できるサービスもあります。

- Q2 「大学入学希望理由書」には、どのようなことを書けばよいのですか？

記載内容に「正解」はありませんが、主体性や目的意識等が評価されます。九州産業大学に入学する目的、志望する学部学科の理解や入学する目的、学ぶ意欲や興味関心、入学後の学習計画、卒業後の進路や目的等を読み手にわかりやすく論理的に記述してください。なお、志望する学部学科のアドミッション・ポリシーは必ず確認してください。

- Q3 複数の資格をもっていますが、どれを出願資格にした方がよいですか？また、複数の資格は合算した得点になりますか？

一番得点が高いと思われる資格を出願資格として登録してください。複数の資格を持っても合算はされません。「大学入学希望理由書」や面接でPRしてください。

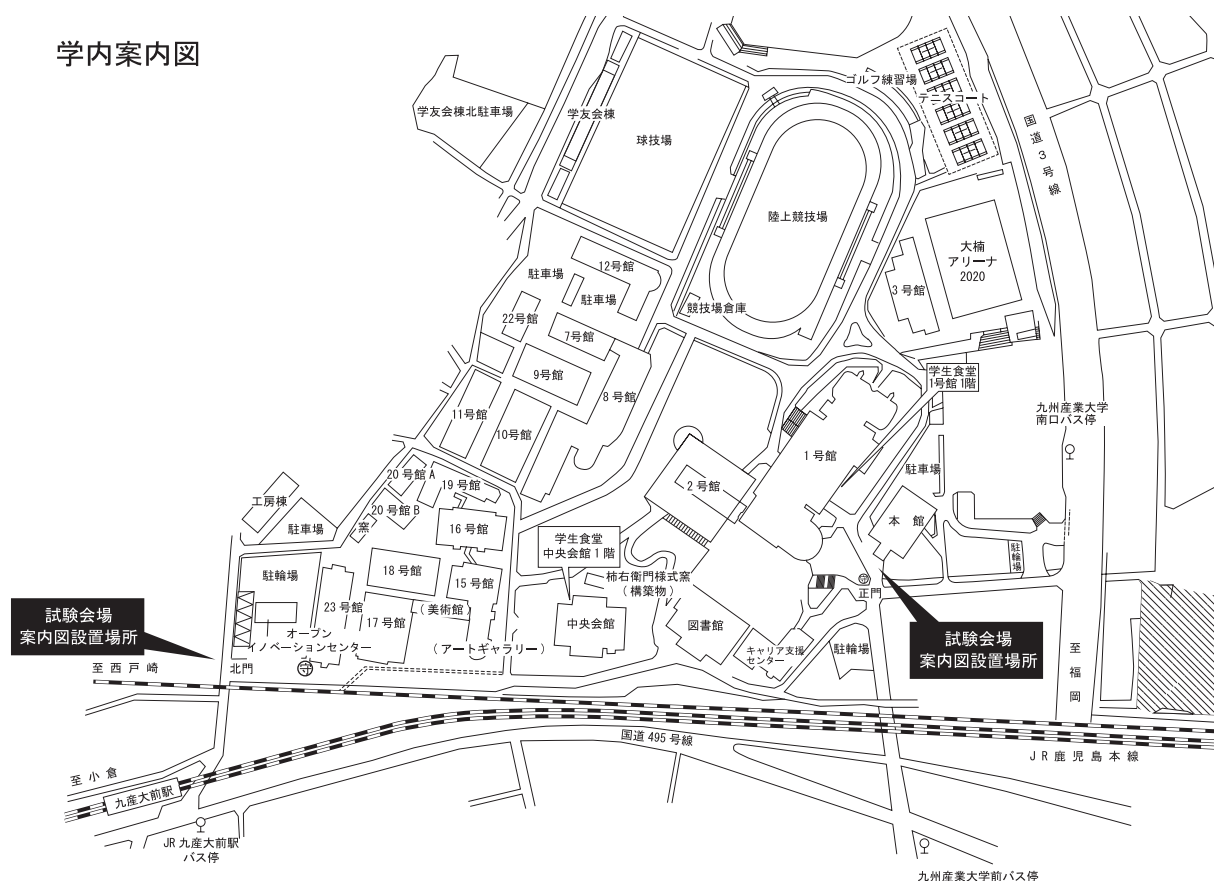
- Q4 学校推薦型選抜のような学校長の推薦書は必要ですか？

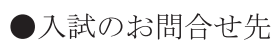
総合型選抜では、推薦書の提出は不要です。ただし、令和8年3月卒業見込みの方は、総合型選抜に出願することを担任または進路指導部の先生に報告したうえで、必ず承認書に必要事項を記入してもらい、提出してください。なお、過年度卒業生は承認不要です。

- Q5 総合型選抜に不合格となった場合、他の入試に出願できますか？

一般選抜等すべての入試に出願できます。ただし、入学検定料は、その都度必要となります。

学内案内図





〒813-8503 福岡市東区松香台二丁目3番1号
TEL 092-673-5550 (直通) FAX 092-673-5988 (直通)
ホームページ <https://www.kyusan-u.ac.jp/nyushi/>

